

やさしさ織りなすSAPPORO

やさしいまち

2025

1

No.265



厚別区

Photo:
厚別区 北海道開拓の村

みんな、
空でつながっている。

Sunny Sky in Atsubetsu-ku

今年も
よろしく
お願いします
まも!

特集「組織を強くする」
福祉の未来を担う専門職の役割と魅力



発行・編集



社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会

社協の「S」と札幌市民の「S」を組み合わせ、「ハート」をモチーフに、心の糸を紡ぐ社協のネットワークが、やさしく包む生地(札幌のまちの囃子の目)をつくりだす様子を表しています。

特集

福祉の未来を担う専門職の
役割と魅力

北星学園大学

はた りょうすけ
焔 亮輔氏

研究フィールドと活動

私の研究フィールドは超高齢・人口減少社会における幅広い福祉です。具体的には、高齢者やその家族に対する個別支援、超高齢社会において誰もが住みやすい地域づくり、また個別支援や地域づくりに取り組む福祉専門職の育成や働きやすい環境のあり方などを研究しています。その活動は、インタビュー調査やアンケート調査などを実施し、それらの結果を報告書や論文などのかたちで発信することだけではありません。市町村の審議会や委員として現場に向き合うこともあれば、専門職や地域住民を対象とした研修や講演会の講師として直接訴えかけることもあります。つまり、私の仕事は「福祉を研究する」ということ以上に、研究者という立場から「福祉を推進する」ことにあると考えています。

地域における福祉分野の課題及び
今後直面することが想定される困難

それでは、今後どうすれば地域における福祉を推進することができるのでしょうか。皆さんも知っているように、現在地域の福祉には多くの課題や困難が立ちはだかっています。支援や介護を必要とする高齢者や障がい者の人数が増えているということだけでなく、核家族化や単身者の増加による家族力の低下が生じています。また、地域における人々のつながりはコロナ禍を経てますます希薄になってしまったといえるでしょう。これまで地域におけるさまざまな福祉活動の担い手となっていた高年齢の方々

においても、地域の活動から足が遠のいてしまった人は少なくありません。さらに、人口減少による働き手の不足は福祉専門職にも大きな影を落としています。福祉、介護、保育といった多くの領域において人材不足が生じており、サービス利用を断られてしまったり、福祉や介護の事業所が閉鎖してしまったりする事態まで起きています。

以上のような課題から、今までのような福祉を専門とする機関や専門職の活動・支援を中心とした福祉を継続することが難しい状況に直面してきています。このままだと、地域において支援を求めている人々に支援の手が届かないという困難な状況が頻発することも懸念されます。

福祉専門職の果たす役割とその魅力

多くの課題や困難が生じている現状に対応するために、福祉専門職が果たす役割も変化することが求められています。これまで福祉専門職の仕事の多くは、支援を必要とする人を適切なサービスや制度に結びつけることでした。もちろん、今後もこの重要な仕事は必要とされ続けるでしょう。しかし、上述した課題などの影響により、困りごとを抱えている人が必要とするサービスや支援が地域に存在しない状況に直面することが想定されます。このような状況に直面した際に、「サービスがないから支援はできない」とあきらめるわけにはいきません。現に困っている人が目の前にいるのです。そこで、地域で暮らす人々の困りごとを解消するために必要なサービスや支援を創出していくことが、今後の福祉専門職に期待される大きな役割となってきます。そのためには、福祉を専門とする機関や団

星学園大学



日章中学校の生徒たちと



日章中学校の生徒からのインタビュー対応



Route148におけるゼミ活動

体、福祉に関心がある人々の力だけではなく、これまで福祉社とは縁がなかった人たちの力も集結していくことが必要不可欠といえるでしょう。

つまり、これまで一部の人たちだけで完結してきた福祉を、地域のあらゆる人々に関係する開かれた福祉へと変化させていくことが求められているのです。これは、とても想像的(イマジネイティブ)かつ創造的(クリエイティブ)な仕事です。福祉専門職に求められる役割を、地域の皆の力を結集し、地域全体の状況を変化させていき、福祉の新たなあり方を追求していくという魅力あふれるものへシフトさせていくことが、今後の方向性となるでしょう。

協働で作り出す地域の未来

地域の皆の力を結集する福祉のキーワードの1つは“協働”です。ともに創り出すという意味で“共創”や“協創”などが用いられることもあります。それでは、地域の未来を創出するために、具体的にどのような人々による協働が必要なのでしょうか。

1つは、世代を超えた地域の人々の協働が必要です。これまで日本における重要課題は“高齢化”でした。そのため、地域における協働も、その多くが高齢者に焦点化したものだったといえます。今後は、高齢者のみならず子育て世代や中高年層など地域のさまざまな世代が協働して福祉を推進することが重要です。家族だけに課せられていた子育てや介護の役割を地域全体で担うことで、あらゆる世代が安心できる地域生活を築いていくことができるでしょう。もう1つは、分野や業種を超えた協働です。行政や福祉機

関はもちろん、学校や民間企業、そしてNPO法人やボランティア団体など、分野や業種を超えて、地域全体の福祉を切り開いていくことが期待されます。



Route148における社会福祉法人愛敬園職員との打ち合わせ

社協に期待すること

社会福祉協議会の皆さんには、上記の“協働”する人々が出会う場を設定したり、橋渡しをしたりする役割が期待されています。高齢者に限らない地域の全世代の人々とつながり、また地域の住民、民間企業、学校、NPO法人、ボランティア団体などが協働できる関係を形成していく役割は、社協にしかできないものではないでしょうか。地域福祉の新たな地平を切り開いていきましょう。

お問合せ

北星学園大学
社会福祉学部 社会福祉学科 畑 亮輔
札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号
TEL:011-891-2731

HPIはこちら





ケアラー支援推進センターの 取組みについて

北海道社会福祉協議会 なかむら けんじ ケアラー支援推進センター長 **中村 健治氏** 主査 すずき りさ **鈴木 理沙氏**



ケアラーとは？

昨今、「ヤングケアラー」という言葉が、メディアでも取り上げられるようになりました。「ケアラー」は、こころやからだに不調のある人への介護、看病、療育、世話、気づかいなど、ケアに必要な家族や近親者、友人、知人などを無償でケアする人のことを指します。このうち、おおむね30代くらいまでの子ども・若者を「ヤングケアラー」と呼んでいます。

少子高齢化や核家族化の進展等、社会構造の変化に伴い、ケアを取り巻く環境も大きく変わり、「老老介護」や「介護離職」、「介護殺人」といった社会問題も取り沙汰されています。誰もがケアラーとなる可能性がある一方、かつてのように家族だけでケアの必要な人を支えることは困難な時代となりました。しかし、「家族の介護は家族するのが当たり前」といった昔ながらの価値観は根強く、多くのケアラーが他者に悩みを相談できず、社会から孤立してしまう現状があります。また、ケアが日常となることで自分自身の生活や人生に目を向けることができず、特にヤングケアラーは、自分の夢や将来を諦めてしまうことも少なくありません。

ケアラーへの支援に向けて

誰もがいつケアラーになるかわからないという時代、ケアはもはや家庭だけの問題ではなく、社会全体で支える仕組みづくりが必要といえます。

こうした課題を踏まえて、北海道では令和4年4月に「北海道ケアラー支援条例」を施行し、「全てのケアラーとその家族が孤立することなく健康で心豊かな生活を営み、将来にわた

り夢や希望を持って暮らすことのできる地域社会の実現」を目指して、各種施策が進められています。

北海道社会福祉協議会においても、ケアラー・ヤングケアラーへの支援を重要な社会課題の一つと捉え、令和4年6月に「ケアラー支援推進センター（以下、センター）」を設置しました。

ケアラー支援推進センターの機能・役割

センターでは、主に①普及啓発、②ケアラー支援に携わる人材育成、③ケアラー支援に向けた地域づくりの3つの機能を担っています。

①の普及啓発においては、ホームページ等を通じた情報発信のほか、関係機関や当事者団体などの相互理解・ネットワークづくりを目的とした「ネットワーク会議」を開催しています。

②の人材育成においては、ケアラー・ヤングケアラーへの支援に携わる可能性のある福祉、介護、医療、教育等の関係機関の職員や、地域の支援者がケアラーへの理解を深め、適切に関わることができるようになることを目的とした研修会を実施しています。

③の地域づくりにおいては、ケアラーがどの地域に住んでいても、安心して暮らすことができるよう、各地域における支援体制の構築を目指しています。そのために、ケアラー支援に関わる「地域アドバイザー」を養成し、各地域において取り組みを進めています。

ケアラー支援は、道、市町村、道民、事業者、関係機関・支援団体が連携を図りながら、一丸となって取り組むことが大切です。その一助となるよう、センターではこれからも取組みを推進していきます。



研修会の様子

お問合せ

北海道社会福祉協議会地域共生社会推進部
（ケアラー支援推進センター）
札幌市中央区北2条西7丁目1番地
かでの2.7内
TEL:011-280-3043

HPはこちら





ふくしを紡ぐ

ラジオ局が取り組む ヤングケアラー支援

(株)エフエム北海道 営業部
副部長

わかやま ゆうすけ
若山 祐輔 氏

AIR G
80.4 FM HOKKAIDO

AIR-G' ヤングケアラーサポート ひとりじゃない プロジェクトについて

AIR-G' FM北海道は、2024年1月から、ヤングケアラーサポート「ひとりじゃない プロジェクト」をスタートしました。

ラジオを通じて、このヤングケアラーと言う社会問題を広く世間に広め、多くの大人が関心を持つことから、この問題を社会全体で解決するきっかけになればと考えています。また、ヤングケアラー自身にも寄り添い、少しでも力になれることをカタチにしていきたいと思っています。

ラジオでは、北海道出身アーティスト「LAUSBUB」の楽曲を使用した「ひとりじゃない プロジェクト」の紹介CMを放送しています。大人に関心を持ってもらうことはもちろん、ヤングケアラーに向けた「君たちはひとりじゃない」というメッセージも、日々発信しています。

また、毎週金曜日放送の「IMAREAL」では、「ひとりじゃない プロジェクト」のコーナーを放送。北海道ヤングケアラー相談サポートセンターの加藤高一郎さんが登場し、プライバシーに配慮しつつ、ヤングケアラーの実情をリアルタイムで伝えています。

放送局、行政、民間企業が手を取りあって

「ひとりじゃない プロジェクト」は、放送局、行政、民間企業が手を取りあって、ヤングケアラーの周知拡大と実質的な支援の輪を広げていくことを目指しています。



北海道との連携協定締結式

北海道とは、相互に連携及び協力を行い、北海道におけるヤングケアラー支援を推進するため、「ヤングケアラー支援に係る連携・協力に関する協定」を締結しました。

FMラジオ局と自治体がヤングケアラーに関する協定を締結するのは全国初の事例でした。

また、我々の想いに賛同いただき、プロジェクトパートナーとして、このプロジェクトを支えているのが、北海道アルバイト情報社さん、北海道の理美容ディーラー(株)菊地さん、TOMMYモータースさんの3社です。

北海道アルバイト情報社さんは、ヤングケアラーの周知拡大のため、自社のWEBサイト「札幌未来ベース」にて、ヤングケアラー支援に携わる方々取材し、インタビュー記事を掲載し、情報発信を行っています。



「ひとりじゃないプロジェクト」ロゴマーク

北海道保健福祉部子ども応援社会推進監
野澤めぐみさんインタビュー

<https://sapporo-mirai-base.jp/article/5733/>



社会福祉法人北海道社会福祉協議会
ケアラー支援推進センター長
中村健治さんインタビュー

<https://sapporo-mirai-base.jp/article/6036/>



今後、さらにプロジェクトパートナーを増やし、実質的な支援の輪を広げていき、ヤングケアラーの子ども達の機会不平等を少しでも減らしていければと思っています。

お問合せ

AIR-G' エフエム北海道
札幌市中央区北1条西2丁目1番地
札幌時計台ビル14F
TEL:011-241-0838

HPIはこちら





まもりんだより

SAPPORO SHAKYO NEWS



社協をお気軽に
ご利用くださいまも♡

Otayori
1

アトリウムイベント

この記事への
お問い合わせは、
総務課へ

社会福祉総合センター 1階アトリウムでは、日頃の生活や健康づくりに役立つ講座や、障がい者の作業所などによる雑貨・お菓子等の販売など、様々な催し物を行っています。

お申込みが必要な講座もありますが、お申込みなしで当日ご参加いただける講座もございますので、みなさんのご来場をお待ちしております。

令和7年3月末までの予定

知っ得くひろば

賛助会員企業・団体等の協力により、「人生100年時代の健康づくり」や「高齢者の住まい」「成年後見制度」など、高齢者が安心して生活するために必要な知識を学ぶことができます。

日時 毎月第1・3火曜日 11時30分～
令和7年1月の第4火曜日 13時30分～
(どちらも30分程度)



やさしさっぽろ健康講座

認知症予防や介護予防につながる知識を学ぶことができ、健康体操や健康チェックなどを体験できる楽しいメニューもございます。

日時 毎月第2木曜日 11時30分～(30分程度)



てづくりマーケット

障がい者の作業所などによる、手作りのパンやお菓子、雑貨等の販売を行います。

日時 火・水・金曜日 11時00分～14時00分
(祝日を除く)



2

日常生活自立支援事業についてのご紹介

この事業では認知症や知的・精神障がいなどにより、一人では日常生活を送ることに不安のある方が、地域で安心して生活を継続できるように権利擁護や自立支援を進めています。支援の内容としては、福祉サービスの利用にかかわる手続き、情報提供の他、日常的な金銭管理や財産保全(貸金庫で重要書類等をお預かりする)など、利用を選択できるサービスも提供しています。利用に関する詳細は、お住まいの区の社会福祉協議会、または札幌市社会福祉協議会自立支援課までお問い合わせください。



実際の支援の様子

この記事へのお問い合わせは、自立支援課へ

3

わたしの生き方セミナー

いつまでも自分らしく ～終活2024～

人生で欠かすことのできない「衣(医)・食(職)・住(充)・財(才)」をテーマに、様々な分野の講師を迎え講座を行います。思い通りに「終活」してみませんか？

この記事へのお問い合わせは、広報戦略室へ

応募はこちらからどうぞ



日 時	毎月第4水曜日10時00分～11時30分 (質疑応答30分程度)
費 用	無料
会 場	大研修室 (札幌市社会福祉総合センター4階)
定 員	150名程度 先着順で順次受付(定員に達した場合はキャンセル待ちで受付)
お申込み	随時受付中(電話・FAX・窓口でどうぞ)

開催日	内 容	講 師
令和7年 1月22日(水) テーマ「才」	「人生100年時代」を 生きるヒント ～終活の超活用法～	元北海道新聞 編集委員 フリー記者 福田 淳一 氏
2月26日(水) テーマ「才」	北海道の冬とシニアの防災	北海道防災士会 防災士 金子 のりとし 氏

※1月及び2月の講座内容は年度当初に発行している内容から変更となっております。
※こちらに掲載されている内容が正しいものとなりますので、お間違えの無いようお願いいたします。

在宅生活者を支えるヘルパーの危機と人材確保に向けて③

介護の新3K「価値のある仕事・感謝される仕事・感動できる仕事」

ヘルパーの魅力について

- ヘルパーが支援入ことで、利用者が元気になる、楽しみに待っていてくれる。
- ご家族の方からも感謝されることも多く、やりがいにつながっている。
- 住み慣れた自宅で暮らしたいという利用者の思いを叶えることができる。

エピソード

- 認知症のご夫婦世帯へ支援に入り、継続的な声掛け、関わりによって信頼関係をつくり、これまで調理に関心のなかったご夫婦がヘルパーと共に調理をするようになった。調理を通じて夫婦関係も良好に。

社協ヘルパセンターの良さ

- 研修体系が充実していて、幅広く学ぶことができる。
- フォロー体制が整っており、ライフワークバランスを維持しながら安心して仕事ができる。
- 人生経験豊かで落ち着いたベテランヘルパーさんが活躍。ご利用者の安心感につながっている。
- 希望した区内限定での活動が可能。



将来に向けて

若い人達にもどんどんヘルパーの仲間になってもらい、さらに活気のある環境へ！

ホームヘルパー募集中！

わたしたちの仲間になりませんか？

採用情報はここからどうぞ▶

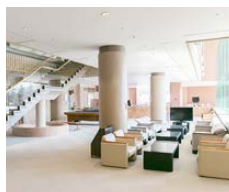


〈 札幌市保養センター駒岡 〉 皆様に安心して過ごしていただける やさしい施設です。



当センターでは、ケアマネジャーなどの介護専門資格者が、介助や介護相談等に対応しますので、高齢の方や障がいのある方にも快適かつ安心してご利用いただけます。

また、館内はバリアフリーとなっており、各所に福祉用具を設置しているとともに、入浴に介助が必要な方のための専用室もございます。



ロビー



洋室



大浴場



レストラン

施設 情報

札幌市保養センター駒岡
札幌市南区真駒内600番地20
TEL 011-583-8553



HPIはこちら

どんな活動が
できるの？

保養センター駒岡では
こんな利用ができます。

宿泊

宿泊室は、16室。和室、洋室、和洋室があり、チェックインは13時、チェックアウトは10時です。

日帰り宴会

10時～16時、17時30分～20時。大広間、中広間、和室があり、人数に合わせて宴会場をご用意いたします。

日帰り入浴

10時～20時。
フェイスタオル（販売）、バスタオル（貸出）もご用意しています。

レストラン

11時～16時（ラストオーダー 15時30分まで）。麺類や丼物、定食物など各種メニューをご用意しています。

マージャン

10時～16時。
電動卓5卓、手積卓5卓。
宿泊者は23時までご利用できます。

売店

8時～20時。お土産や珍味、地元農家で採れた野菜、障がい者支援施設が作成した雑貨類などを取り揃えています。

いきいきふれあい講座

陶芸やヨガなど新たな趣味活動を始めた方が集まり開催しています。例年2月頃募集しますので、ぜひお申込みください。

社協 INFORMATION

ボラカフェを開催しています！

ボランティア活動センターでは、月1回13時30分～15時00分にボラカフェを開催しています。

「誰でも気軽に集える交流の場を作りたい!」との思いから、令和6年5月よりスタートしました。

ゆっくりお話をしたり、簡単な作業をしたり、歌や踊り等を披露してくれるボランティア団体さんに来てもらったり…毎回異なる内容でみなさんに楽しんでいただけたらと考えています！

今後は令和7年1月16日(木)、2月13日(木)、3月13日(木)の開催を予定しております。

開催日時や内容については毎月ホームページにチラシを掲載しておりますので、ぜひご覧ください！

どなたでも自由にご参加いただけます！みなさまのご参加をお待ちしております！



お申し込み・お問い合わせ先
ボランティア活動センター TEL:011-623-4000

ほっ・とプラザ協力会員の募集

日常生活に支障がある、高齢の方や障がいのある方、病弱な方、産前産後各8週以内の方への家事の手助けや、外出時の付き添いを行う「有償ボランティア事業」を行っています。会員登録制で、以下の日程で実施する登録説明会(前半は登録説明、後半は活動前研修)を受講することで、経験のない方でも有償ボランティア活動に参加することができます。

日 時	①令和7年 2月14日(金) ②令和7年 3月14日(金) いずれも9時30分～13時00分
場 所	札幌市社会福祉総合センター ①②3階 第2会議室
対 象	有償ボランティアに関心のある方
費 用	入会金 1,200円
お申込み開始日	①②令和7年 1月14日(火)

お申し込み・お問い合わせ先
ほっ・とプラザ TEL:011-623-4010

詳しくは
こちら



大人のための朗読会



日 時	令和7年 2月5日(水) 13時30分～
会 場	札幌市社会福祉総合センター 4階 大研修室
参 加 費	無料
定 員	計150名(先着順)
予定内容	フリーアナウンサーの田中隆子さんによる 文芸作品等の朗読
申込開始	令和7年 1月9日(木) 8時45分から

お申し込み・お問い合わせ先
情報センター資料室 TEL:011-614-2001 FAX:011-615-2666

情報センター資料室発!
福祉関係者に
おすすめの一冊

『おとうさんは103さい』

信友 直子 作・吉田 尚令 絵／さ・え・ら書房 定価／1,760円(税込価格)

ドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。」で、90代の両親の暮らしを撮影し、認知症や老老介護の現実を伝えた信友監督が贈る、もうひとつの家族の物語。100歳を超えても一人暮らしをする「おとうさん」の人生と家族の歩みを愛情たっぷりに描いた、大人の心に染み入る絵本です。

情報センター資料室で貸出している本やDVDの蔵書検索は、こちらからご覧になれます。
本の貸出を希望される方は情報センター資料室にお越しください。
URL <http://www.lib-finder.net/sapporo-shakyo/servlet/Index>



今月の 社協のひと



にいぬま りょうぶ
新沼 良武

施設福祉部南老人福祉センター

入職日 令和5年10月
休日の過ごし方 こどもと遊んだり、家族でお出かけをしています
座右の銘 思い立ったが吉日

高齢者の方の生きがいづくりを サポートする仕事

相手の幸せを考える仕事

私は名寄市の出身で、高校生までは地元で暮らしていました。小さい頃から明るく、外で遊びまわるタイプの子どもの、特に人と関わることが好きでした。よく近所のおじいさんやおばあさんのおうちに遊びに行っておしゃべりしていた記憶があります。当時から人と関わることに楽しさを感じていました。

高校生の頃は教員になりたいと考えており、札幌の大学に進学しましたが、福祉の分野のことを学ぶうちに福祉の仕事に興味を持ちました。自分の損得ではなく、相手が幸せに生活するためにはどうしたらよいかを考えるところに魅力を感じました。

コミュニケーションの大切さ

大学卒業後は障がいをもつ方が利用する施設に入職しました。そこでは、自閉症スペクトラム症の方が多く、一人ひとりコミュニケーションの取り方が違うということを学びました。相手の気持ちを大切に、その人に寄り添ったコミュニケーションを心掛けて働いていました。

この考え方は、障がいの有無にかかわらず誰に対しても必要な配慮であり、仕事だけでなく日常生活においても、今でも大切にしています。

この施設では8年間勤めましたが、もっと広く福祉の分野を学びたいと思い転職を決意。社会福祉協議会であれば、障がいのある方だけでなく、高齢の方や地域に暮らす方の生活を支える仕事ができると思い、札幌市社会福祉協議会の求人に応募しました。

老人福祉センターの役割と地域とのつながり

私が配属された老人福祉センターは地域に住む高齢の方が日常生活を楽しく過ごす憩いの場や健康増進の場として、満60歳以上の札幌市民の方が利用できる施設です。

健康増進に役立つ健康体操や講話、教養講座なども開催しており、講座参加やサークル活動などの目的で気軽に利用する

方も多くいらっしゃいます。

地域の方と交流を深めることを目的に町内会と連携して、アイスキャンドルを灯す雪あかりの祭典や花壇の整備なども行っています。

南老人福祉センターはデイサービスもご利用いただけます。私は男性の入浴のお手伝いなど常に安全に利用いただけるよう支援をしています。ほかにも、利用者の方の生きがいや楽しみ作りのためのイベントを企画することも大切な業務として行っています。

また、相談員業務としては対象となる利用者の方がどうしても健康に暮らしていけるか、一人ひとりからお話を伺ったり、専門職が集まる会議に出席して話合っています。会議では当館をより有効に活用してもらうにはどのようにしたら良いかを一緒に考えたり、必要な情報共有も行われています。



デイサービス送迎の様子



利用者の方の支援の様子

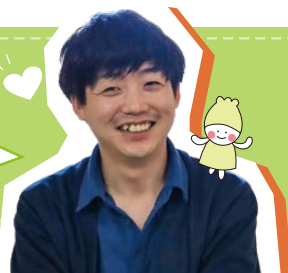
利用者の方との関わり

まだ入職して1年あまりですが、利用者の方から直接「ありがとう」や「元気でたよ」と言っていただける機会も多く、やりがいに繋がっています。事務的な業務に追われる時もありますが、極力利用者の方のそばに行き、将棋などレクリエーションを一緒にすることで関わりを少しでも多くしたいと考えています。先輩職員からも「利用者の方との交流は信頼関係につながるよ」とアドバイスをいただき、実践している毎日です。

「今日も一緒に将棋やらないかい」と声をかけていただくことも増え、センターでの活動を楽しみに来てくれる人がいることを実感ももっと頑張ろうという気持ちになります。

これから就職を考えている方(学生の方)へのメッセージ

色々な経験や専門的な知識を持つ先輩がたくさんいて基礎から教えてくれるので、学びが多いと同時に安心して働ける職場だと思います。ぜひ、一緒に働きましょう！



**職員
募集中!**

多様なキャリアプラン

充実した研修体制

女性の活躍を応援!

札幌市社会福祉協議会では、一緒に働く仲間を募集しています。ホームヘルパー・ケアマネジャー・社会福祉士・保健師など、専門資格を活かした多様な活躍の場があります。私たちと一緒に、札幌の福祉のまちづくりをすすめませんか? 詳しくはホームページをご覧ください。



社協HPは
コチラ

札幌市社協応援企業のみなさん

賛助会員企業として札幌市社協の活動を応援しています



脳卒中、心臓病、がんの三大疾病と
運動器疾患を中心とした高度急性機能

 社会医療法人 孝仁会

札幌孝仁会記念病院

理事長 齋藤 孝次
院長 入江 伸介

011-665-0020(代)
札幌市西区宮の沢2条1丁目16番1号
<https://sap-kojk.jp>



お客さま、地域社会のDXをワンストップでサポート

革新的な技術や、モバイル、クラウド、セキュリティ、IoT、AIなど
先進ソリューションを組み合わせ、
お客さまや地域社会のDXを支援し、課題解決を実現していきます。



ドコモビジネスソリューションズ




人とのつながりによる魅力あふれる未来社会の創造

- 青少年の健全育成と社会参加に関する事業
- 市民活動の振興に関する事業
- 社会教育の推進に関する事業
- その他法人の目的を達成するために必要な事業

 SYAA

公益財団法人 ことばの青少年女性活動協会



 **全ての女性と女兒が
幸せに生きることができるように**

ソロプチミストの原点は
奉仕です
・暴力などで困って
いる人を助けたい
・奉仕を実践している
方を応援したい
・教育の機会を与えたい
身近におられましたら
ご相談ください



国際ソロプチミスト札幌中央 事務局 ☎090-3390-0037

安心・安全・信頼

あなたの行きつけ
美容室は
美容組合加入の
お店ですか？

あなたのキレイをつくる
BEWAY札幌美容協同組合

札幌美容組合  検索



◆各種プランご予約承り中
インターネット予約によるお得な
宿泊プランも用意しております。
 ホテルノースシティ

◆宿泊 ◆宴会 ◆会議 ◆法要

 **ホテルノースシティ**

〒064-8645 札幌市中央区南9条西1丁目 TEL.011-512-9748
<http://www.northcity.or.jp>

地下鉄南北線中島公園駅より徒歩2分
地下鉄東豊線豊水すすきの駅より徒歩5分
JRさっぽろ駅南口よりタクシー10分

ご寄付ありがとうございました

札幌市協は、『税額控除対象社会福祉法人』です。

2024年 9月13日 佐藤 美弥子 様	10月 2日 畑中ファーム 様
9月17日 匿名希望の方	10月 7日 趣味のサークル 様
9月18日 株式会社令和サービス 様	10月 8日 マジックサークルチェリー 様
札幌市保養センター駒岡 様	10月11日 匿名希望の方
陶芸教室 陶寿房 様	10月12日 ミュージケーション音安心栖in北海道2024 様
9月20日 畑中ファーム 様	10月15日 フラワーショップ 花れん 様
9月25日 匿名希望の方	10月16日 匿名希望の方
札幌オーナーズ株式会社 様	10月21日 KDDI株式会社 様
株式会社インブルーミー 様	安東 郁子 様
9月26日 札幌PM株式会社 様	10月24日 絆の会 様
9月30日 皮革工芸サークル“あじさい” 様	10月25日 札幌オーナーズ株式会社 様
	10月29日 札幌PM株式会社 様
	10月31日 明治安田生命保険相互会社 札幌支社 様



詳しくはこちら



KDDI株式会社 様



札幌市保養センター駒岡 陶芸教室「陶寿房」 様



株式会社令和サービス 様



絆の会 様



明治安田生命保険相互会社 札幌支社 様

内部広報「今日のイネ!」より

「今日のイネ!」とは 職員が「これは良い!」と感じた、6つのアクションを実施する活動や行動を取り上げて紹介・共有するしくみです。



〈投稿者〉
地域福祉課

9/9に「令和6年度福まち発! 地域福祉市民活動フォーラム」を開催。多くの皆さまにご参加いただき大盛況のうちに終了いたしました。来年度は福祉のまち推進事業30周年を迎える節目の年です。特別な催しになるよう皆さまにもご協力いただけますと幸いです。

ヘルパーの人材確保などについて毎月議論し、9/30にプロジェクトは終了しました。課題解決に向けて、部・課の垣根を越えて出されたアイデアをオール社協で実行しているところで。乞うご期待!



〈投稿者〉
介護人材確保・育成プロジェクト



〈投稿者〉
中央区社会福祉協議会

本会の中央区内事業所職員と共同して市内の高校生に福祉授業を実施しました。高齢者疑似体験や車いすの体験を通して介助する側・される側の気持ちを学ぶ機会となりました。皆さんの真剣な眼差しが印象的でした。これをきっかけに福祉に関心を持ってくれと嬉しいです。

パズルde脳トレ!

～漢数字が入った四字熟語～

難易度 ★★

①～⑩の空欄に漢数字を入れてそれぞれ四字熟語を作成してください。空欄に入れた漢数字の合計数から、映画の題名にもなった中国大連市旅順口にある丘陵の名前をお答えください。

①	転	倒	⑥	石	鳥
②	束	文	⑦	朝	暮
③	罰	戒	⑧	風	雨
④	臍	腑	⑨	捨	入
⑤	牛	毛	⑩	中	

答え

制作協力

社会福祉法人深仁会法人本部
地域支援事業推進課
NPO法人シーズネット「脳活塾」
塾長 柿沼 英樹

答えは次号に掲載!

問い合わせ先一覧

●総務部

総務課・広報戦略室・展示ホール… 614-3345
職員課… 623-0010
経営財務課… 614-3343
情報センター資料室… 614-2001
社会福祉総合センター… 614-2948
●地域福祉部
地域福祉係… 614-3344
生活福祉係… 614-0169
札幌市共同募金委員会… 614-3532
ボランティア活動センター… 623-4000
ほっ・とプラザ… 623-4010
さっぽろ子育てサポートセンター… 623-2415
成年後見推進センター(成年後見推進係)… 624-6901
自立支援係… 633-2941

●施設福祉部

施設福祉係… 614-1002
養護老人ホーム長生園… 614-1171
札幌市保養センター駒岡… 583-8553
●在宅支援推進部
介護事業課… 623-0001
地域包括課… 623-4021
調査課… 623-4022

中央区社会福祉協議会… 281-6113
北区社会福祉協議会… 757-2482
東区社会福祉協議会… 741-6440
白石区社会福祉協議会… 861-3700
厚別区社会福祉協議会… 895-2483
豊平区社会福祉協議会… 815-2940
清田区社会福祉協議会… 889-2491
南区社会福祉協議会… 582-2415
西区社会福祉協議会… 641-6996
手稲区社会福祉協議会… 681-2644

ホームページでもご覧になれます。

<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>



フォロー
してまほ!



@mamorin93